

2016 ROTAX MAX FESTIVAL in SUZUKA CIRCUIT



開催サーキット:



2016/09/10-11

本大会事務局
JAF申請 クローズド格式



公式通知 No.6

ヒート方式と予選ポイントについて

全クラス宛

本大会、各クラスにおいて下記の通りの方式に従って競技を行います。

【MAX Novice】 【Micor MAX/Mini MAX】

各クラス組分け無しで、公式練習～タイムトライアルを行い、タイムトライアルの結果で予選ヒート1のグリッドを決定、ヒート1の成績でヒート2のグリッド決定、ヒート2の成績結果でプレファイナルのスタートグリッドを決定します。決勝は、プレファイナルの成績順でグリッドが決まるというスタンダード方式を採用。

昨年までの、総合ポイント方式は採用しません。

【Junior MAX】

公式練習からタイムトライアルまで組分け無しで行い、タイムトライアルの結果ベストラップ順に 1位からA, B, C, A, B, C・・・と組分けを行い、3組での予選総当たり戦を行います。

予選ヒート終了後、総合ポイントの少ない選手から、プレファイナルヒートのグリッド1位とし、プレファイナルヒート成績順をファイナルのスタートグリッドとします。

【Senior MAX/MAX Masters】

参加受付時にクジ抽選を行い、公式練習とタイムトライアルの出走組「①・②」組どちらかを決定し、各組でタイムトライアルまでを行います。

タイムトライアルにおいて、①組、②組 各選手のベストラップ順で総合し、1位から順にA, B, C, D, A, B, C, D・・・と4組での予選総当たり戦を行います。

総当たり予選ヒート終了後、総合ポイントの少ない選手から、プレファイナルヒートのグリッド1位とし、プレファイナルヒート成績順をファイナルのスタートグリッドとします。

なお、総当たり予選総合成績29位以下の選手は、セカンドチャンスヒートに進むものとします。

各クラスのセカンドチャンスヒート成績の上位6名を加えた、合計34台がプレファイナルに進みます。

また今年から、セカンドチャンスヒート7位以下の選手に関しては、Senior MAX クラスはX P S C U P、MAX Masters クラスはM O J O C U Pに進むものとします。

プレファイナルはありませんが、決勝は他のクラス同様、最終日に行います。

各クラス、プレファイナルに進んだ選手の成績順に、決勝のグリッドを決定します。

【予選ポイント、その他】

各クラスタイムトライアルにおいてベストラップの遅い組の最速タイムが、速い組のそれよりも101%以上の場合は、1番を最速タイム（全体の最速タイムの者）、2番目を遅い組の最速タイムの者、3番目は速い方の組の2番目のタイムの者、4番目は遅い組の2番目のタイムの者、5番目は、速いグループの3番目のタイムの者、以下同様に決定されます。（102%ルールの適応）

予選ヒートでのポイントは、1位=0ポイント、2位=2ポイント、3位=3ポイント、とこれ以下は1ポイントずつ加算されていきます。ヒート失格(DQ)は最下位となり、最下位ポイント+2ポイントが加算され、不出走者(DNS)は最下位ポイント+1ポイントが加算されます。

例) 20台出走のヒートでDQの場合=20+2=22ポイント

予選総合ポイントが同ポイントの場合はタイムトライアルの順位を採用とします。

以上